

2018年3月期

決算説明資料

2017年度決算概況

2018年5月15日



(注意事項)

本資料に掲載されている住友化学の現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち歴史的事実でないものは将来の業績等に関する見通しです。これらの情報は、現在入手可能な情報から得られた情報にもとづき算出したものであり、リスクや不確定な要因を含んでおります。実際の業績等に重大な影響を与えうる重要な要因としては、住友化学の事業領域をとりまく経済情勢、市場における住友化学の製品に対する需要動向、競争激化による価格下落圧力、激しい競争にさらされた市場において住友化学が引き続き顧客に受け入れられる製品を提供できる能力、為替レートの変動などがあります。但し、業績に影響を与えうる要素はこれらに限定されるものではありません。

I. 2017年度決算

IFRSの任意適用について	4
17年度連結業績概要（対前年度）	5
IFRS導入に伴う影響	7
セグメント別売上収益	8
セグメント別コア営業利益	9
売上収益・コア営業利益の増減分析 （セグメント別）	10
調整項目内訳	15
連結財政状態計算書	16
連結キャッシュ・フロー	17

II. 2018年度予想

18年度業績予想概要（17年度対比）	19
セグメント別売上収益予想	20
セグメント別コア営業利益予想	21
売上収益・コア営業利益の増減（予想）	
コア営業利益予想（要因別分析）	22
分析（セグメント別）	23
連結キャッシュ・フロー予想	28

（参考資料）

セグメントトピックス	30
セグメント別売上収益（四半期推移）	31
セグメント別営業利益/コア営業利益 （四半期推移）	33
設備投資/減価償却費/研究費/期末人員	35
セグメント別設備投資	36
セグメント別設備投資予想	37
セグメント別減価償却費	38
セグメント別減価償却費予想	39
セグメント別研究費	40
セグメント別研究費予想	41
主要グループ会社業績動向	42
海外売上収益	43
売上収益・各段階損益（年度推移）	44
有利子負債・D/Eレシオ（年度推移）	45
配当金・配当性向（年度推移）	46

I. 2017年度決算

2017年度期末決算より、IFRSを任意適用いたしました。

<目的>

資本市場における財務諸表の国際的な比較可能性の向上
会計処理の標準化によるグループ経営管理の向上等

<管理損益について>

当社独自の管理指標として「コア営業損益」を設定

「コア営業損益」=IFRS営業損益－調整項目※

※調整項目は、事業構造改善費用や減損損失等、
非経常的な要因により発生した項目が対象。

17年度連結業績概要 (対前年度)

IFRS

5

単位:億円

	16年度	17年度	増減	増減率
売上収益	19,391	21,905	2,514	13.0%
コア営業利益	1,845	2,627	781	42.3%
(うち持分法による投資利益)	(422)	(553)	(131)	-
調整項目	△581	△118	463	-
営業利益	1,265	2,509	1,245	98.4%
金融損益	△41	△101	△60	-
(うち為替差損益)	(△9)	(△96)	(△87)	-
法人所得税費用	△132	△627	△494	-
非支配持分損益	△326	△444	△118	-
親会社の所有者に帰属する当期利益	765	1,338	572	74.8%
ROE	9.8%	15.4%		
平均為替レート (円/USD)	108.34	110.85		
ナフサ価格 (円/KL)	34,700	41,900		
海外売上比率	61.0%	63.2%		

17年度連結業績概要 (対前年度)

日本基準

6

単位：億円

	16年度	17年度	増減	増減率
売上高	19,543	22,170	2,627	13.4%
営業利益	1,343	1,791	448	33.3%
（持分法投資損益）	(412)	(555)	(143)	-
経常利益	1,666	2,230	564	33.8%
親会社株主に帰属する当期純利益	855	1,260	406	47.5%
ROE	10.8%	14.5%	-	-
平均為替レート（円/USD）	108.34	110.85	-	-
ナフサ価格（円/KL）	34,700	41,900	-	-

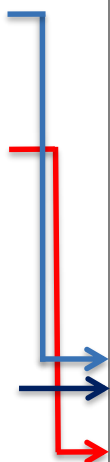
※16年度に行った企業結合に係る暫定的な会計処理の確定に伴い、16年度の数値を遡及修正しております。
また、日本基準による16年度（遡及修正後）および17年度の数値については監査証明を受けておりません。

IFRS導入に伴う影響

単位：億円

日本基準	
売上高	22,170
売上原価/販管費	▲20,379
営業利益	1,791
営業外損益	439
(うち持分法損益)	(555)
経常利益	2,230
特別損益	▲205
税引前純利益	2,025
法人税等	▲396
非支配持分損益	▲368
当期純利益※	1,260

IFRS	表示組替	会計処理 変更	合計	会計処理変更の 主要内容
売上収益	-	▲265	21,905	交換販売取引等
売上原価/販管費/ その他の収益費用	183	478	▲19,278	交換販売取引等 のれん非償却 開発費の資産化
(うち持分法損益)	-	(▲2)	(553)	
コア営業利益	183	214	2,627	
調整項目	▲76	163	▲118	条件付対価変動
金融損益	▲109	8	▲101	
税引前純利益	▲2	385	2,408	
法人所得税費用	2	▲233	▲627	未実現損益消去にかかる税率変更等
非支配持分損益	-	▲75	▲444	
当期利益※	-	77	1,338	

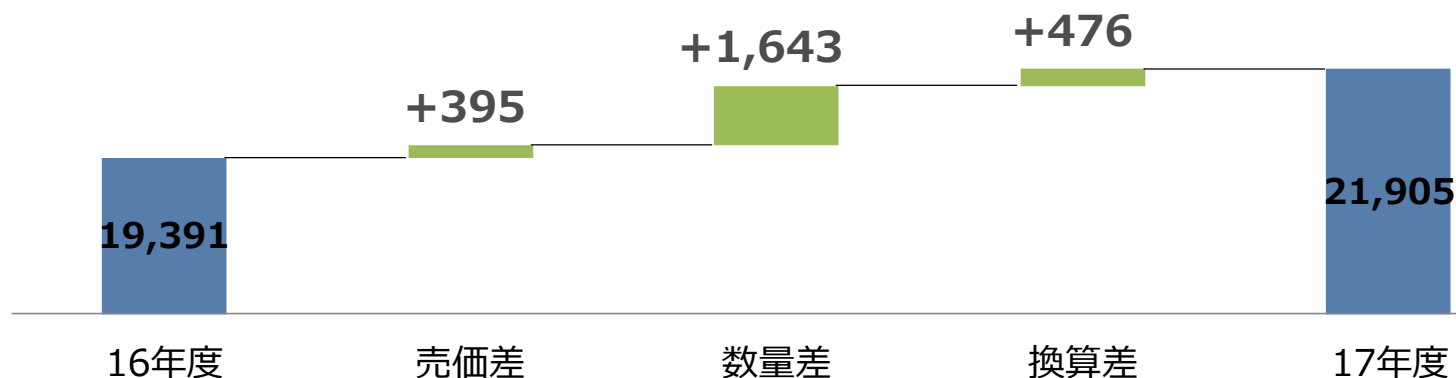


※親会社株主(所有者)帰属分

単位:億円

	16年度	17年度	増減	増減率	売価差	数量差	邦貨換算差
石油化学	5,579	6,741	1,163	20.8%	560	503	99
エネルギー・機能材料	2,064	2,510	446	21.6%	115	306	25
情報電子化学	3,585	3,687	102	2.9%	△200	112	190
健康・農業関連事業	3,206	3,397	191	6.0%	△80	172	98
医薬品	4,410	5,002	593	13.4%	0	529	63
その他	547	568	20	3.7%	0	20	0
合計	19,391	21,905	2,514	13.0%	395	1,643	476

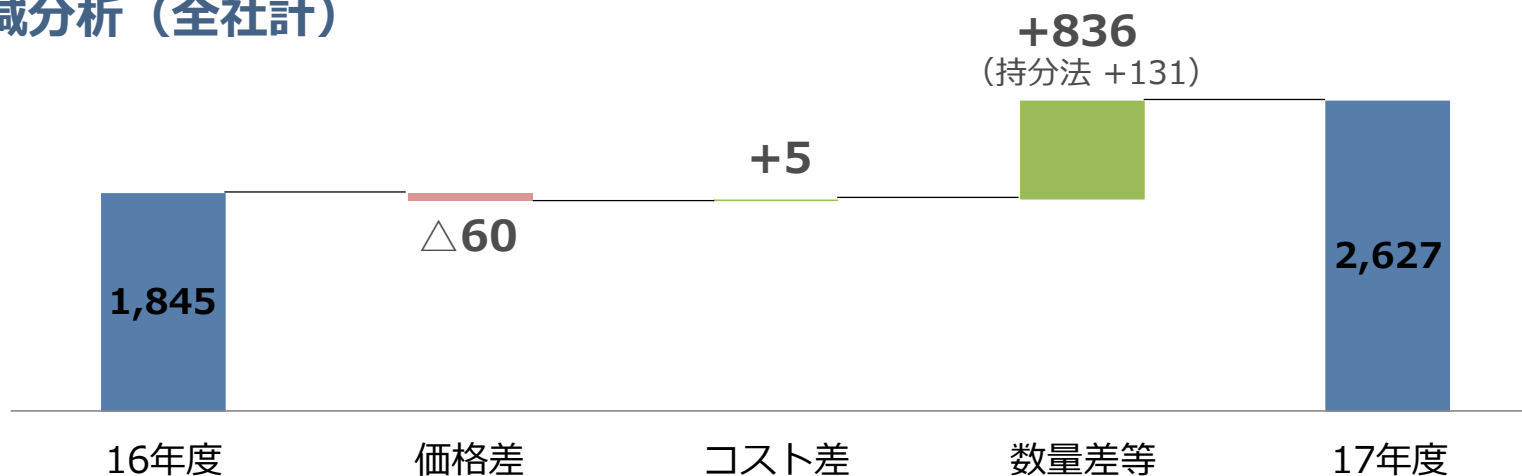
増減分析（全社計）



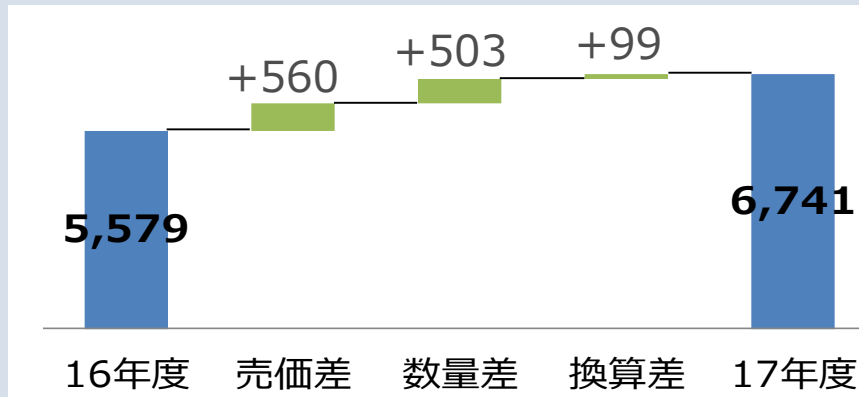
単位:億円

	16年度	17年度	増減	価格差	コスト差	数量差等	合計
石油化学	589	946	357	175	20	162	357
エネルギー・機能材料	60	192	132	10	20	102	132
情報電子化学	87	123	36	△125	135	26	36
健康・農業関連事業	474	440	△35	△120	0	85	△35
医薬品	699	948	249	0	△170	419	249
その他 全社費用等	△64	△22	42	0	0	42	42
合計	1,845	2,627	781	△60	5	836	781

増減分析 (全社計)



売上収益増減



6,741億円 (前期比+1,163億円)

売価差
+560億円

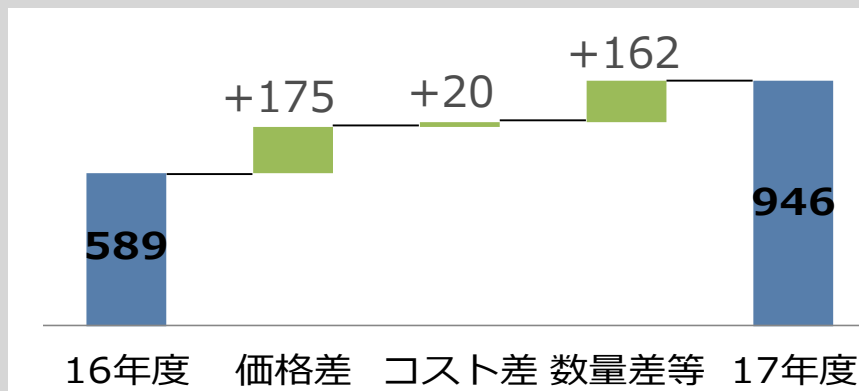
- MMA・合成樹脂等市況上昇

数量差
+503億円

- ラービグ製品出荷増加
- 住化ポリカーボネート子会社化

換算差
+99億円

コア営業利益増減



946億円 (前期比+357億円)

価格差
+175億円

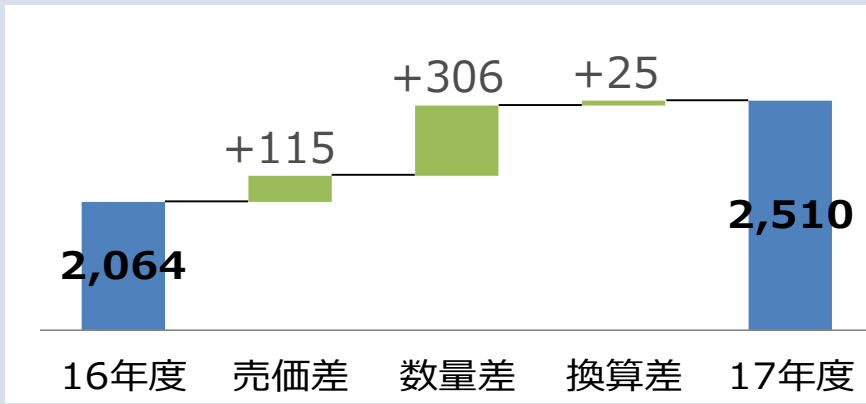
- MMA・合成樹脂等交易条件改善

コスト差
+20億円

数量差等
+162億円

- 持分法損益改善
- ライセンス収入等

売上収益増減



2,510億円 (前期比+446億円)

売価差 +115億円

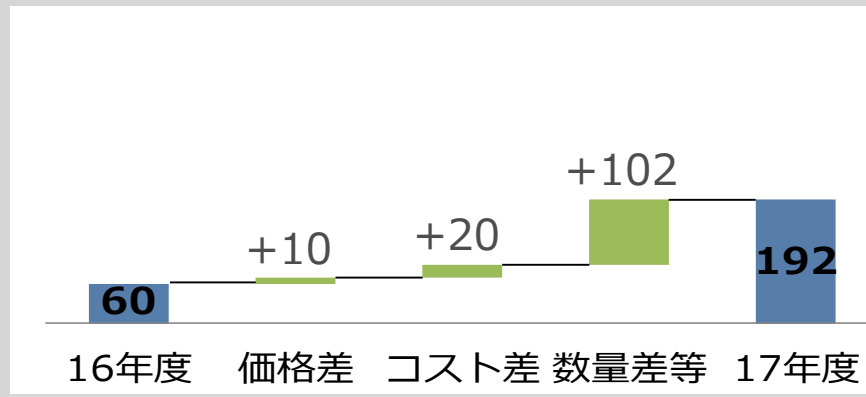
- アルミニウム市況上昇

数量差 +306億円

- リアルシ・インプラ出荷増加
- リチウムイオン二次電池用セパレータ増強
- 田中化学研究所新規連結

換算差 +25億円

コア営業利益増減



192億円 (前期比+132億円)

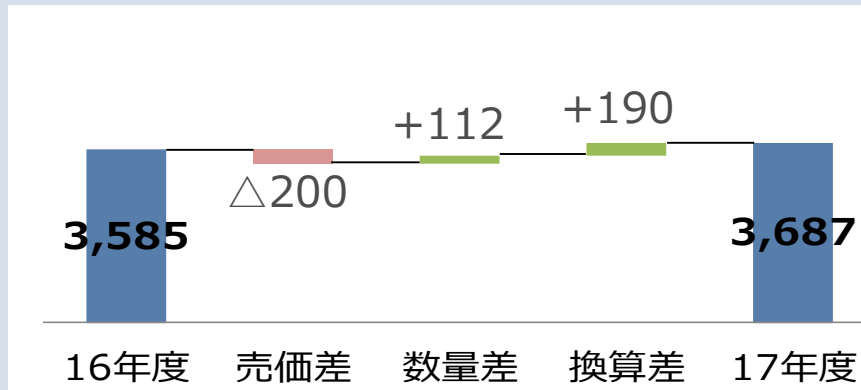
価格差 +10億円

コスト差 +20億円

数量差等 +102億円

- リアルシ・インプラ出荷増加
- リチウムイオン二次電池用セパレータ増強

売上収益増減



3,687億円 (前期比+102億円)

売価差

△200億円

- 偏光フィルム売価下落
- タッチセンサーパネル売価下落

数量差

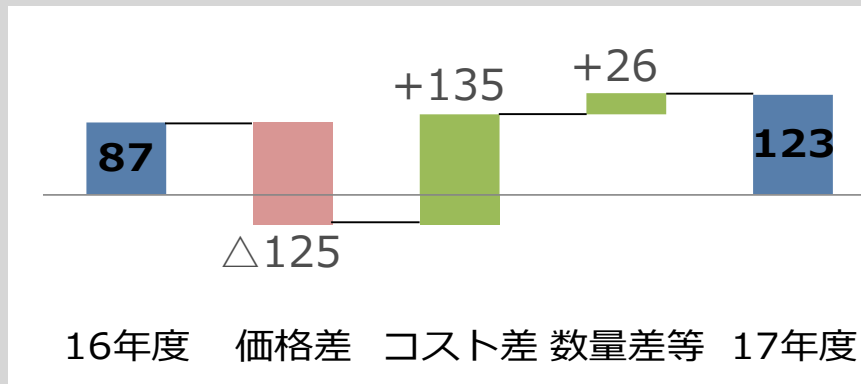
+112億円

- 偏光フィルム出荷増加
- タッチセンサーパネル出荷増加

換算差

+190億円

コア営業利益増減



123億円 (前期比+36億円)

価格差

△125億円

- 偏光フィルム売価下落
- タッチセンサーパネル売価下落

コスト差

+135億円

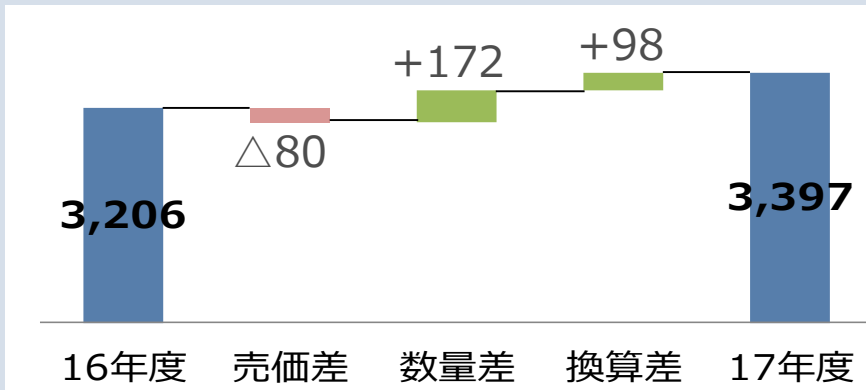
- 原料合理化、収率向上等

数量差等

+26億円

- 偏光フィルム出荷増加

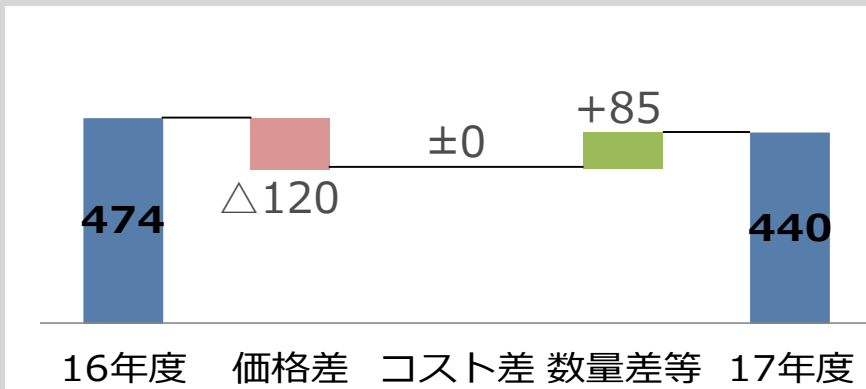
売上収益増減



3,397億円 (前期比+191億円)

- 売価差 △80億円
 - メチオニン市況下落
- 数量差 +172億円
 - エクセルクロップケア新規連結
- 換算差 +98億円

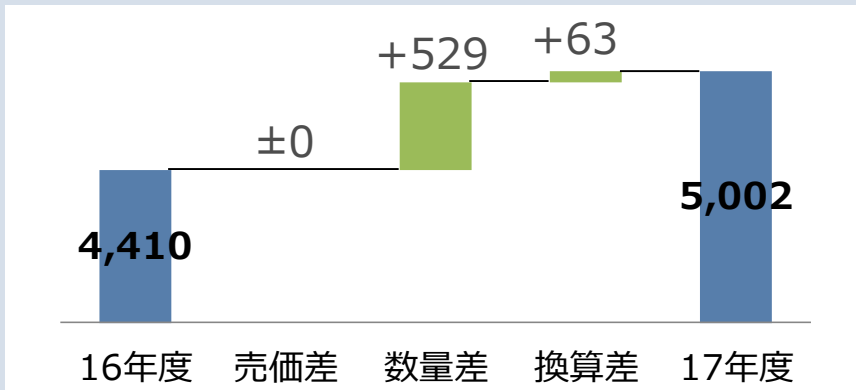
コア営業利益増減



440億円 (前期比△35億円)

- 価格差 △120億円
 - メチオニン市況下落
- コスト差 0億円
- 数量差等 +85億円
 - エクセルクロップケア新規連結
 - 円安による輸出手取り増加

売上収益増減



5,002億円 (前期比+593億円)

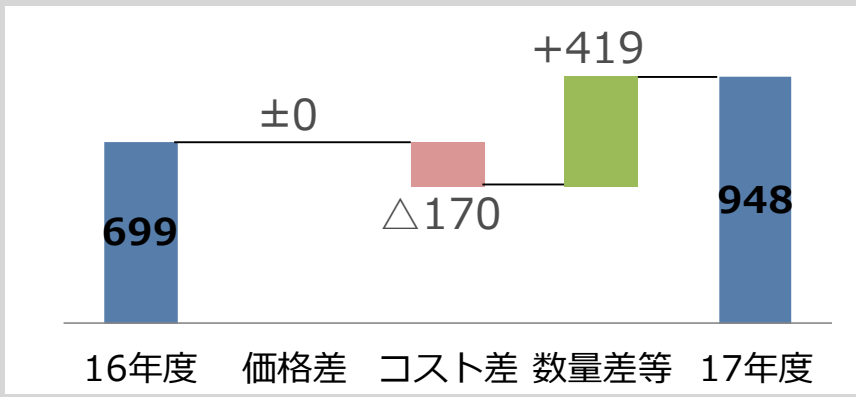
売価差
0億円

数量差 +529億円

- 北米ラツォーダ等出荷増加
- 国内トルリシティ出荷増加

換算差
+63億円

コア営業利益増減



948億円 (前期比+249億円)

価格差
0億円

コスト差 △170億円

- COPD製品 販売費用増加
- 研究費増加

数量差等 +419億円

- 北米ラツォーダ等出荷増加
- 北米シクレソニド売却

単位:億円

	16年度	17年度	増減
事業構造改善費用	△182	△142	40
減損損失	△365	△124	241
固定資産売却益	10	68	58
条件付対価に係る公正価値変動	△65	61	127
減損損失戻入益	-	35	35
段階取得に係る差益	28	-	△28
その他	△7	△16	△9
調整項目計	△581	△118	463

単位:億円

	17.3月末	18.3月末	増減
流動資産	11,409	12,548	1,139
現金及び現金同等物	1,933	2,319	386
営業債権及びその他の債権	5,035	5,306	271
棚卸資産	3,974	4,468	494
その他	467	455	△12
非流動資産	17,373	18,139	766
有形固定資産	6,441	6,757	317
のれん及び無形資産	3,533	3,555	22
その他	7,400	7,826	427
資産合計	28,782	30,687	1,905

	17.3月末	18.3月末	増減
負債	17,623	18,165	542
営業債務及びその他の債務	4,177	4,868	691
有利子負債	8,841	8,422	△419
その他	4,605	4,875	270
資本	11,159	12,522	1,363
株主資本	7,271	8,420	1,149
その他の資本の構成要素	855	852	△4
非支配持分	3,033	3,251	218
負債・資本合計	28,782	30,687	1,905
自己資本比率	28.2%	30.2%	2.0%
D/Eレシオ (倍)	0.8	0.7	△0.1

単位:億円

	16年度	17年度	増減
営業キャッシュ・フロー	1,858	2,933	1,075
投資キャッシュ・フロー	△2,057	△1,545	512
差引（フリー・キャッシュ・フロー）	△199	1,387	1,587
財務キャッシュ・フロー	△5	△943	△937
その他	△19	△58	△39
現金及び現金同等物の増減	△223	386	610
現金及び現金同等物の期末残高	1,933	2,319	386

II. 2018年度予想

18年度業績予想概要（17年度対比）

IFRS

19

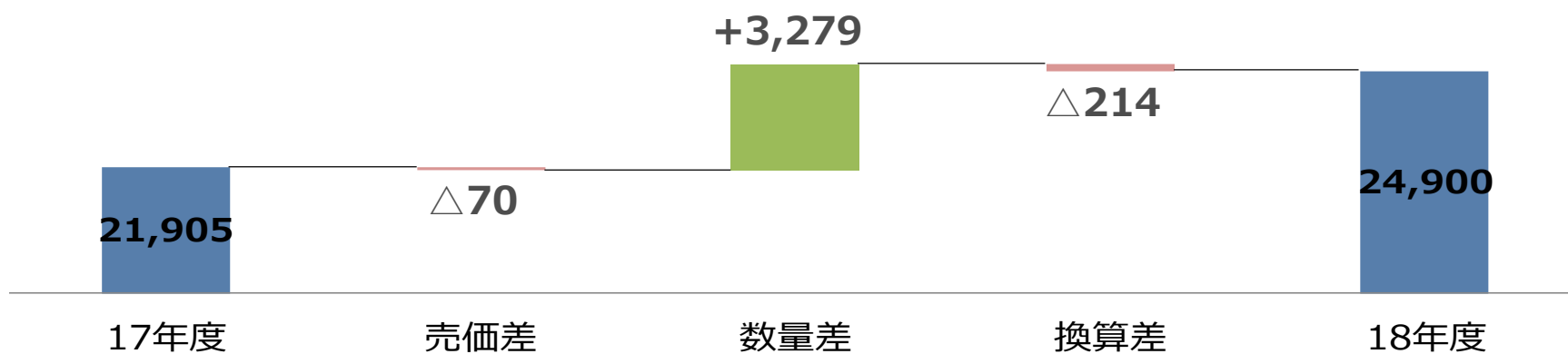
単位:億円

	17年度 実績	18年度 予想	増減	増減率
売上収益	21,905	24,900	2,995	13.7%
コア営業利益	2,627	2,400	△227	△8.6%
（うち持分法による投資利益）	(553)	(500)	(△53)	-
（調整項目）	(△118)	(△350)	(△232)	-
営業利益	2,509	2,050	△459	△18.3%
（金融損益）	(△101)	0	(101)	-
親会社の所有者に帰属する当期利益	1,338	1,300	△38	△2.8%
ROE	15.4%	13.4%		
平均為替レート（円/USD）	110.85	110.00		
ナフサ価格（円/KL）	41,900	47,000		

単位:億円

	17年度 実績	18年度 予想	増減	増減率	売価差	数量差	邦貨換算差
石油化学	6,741	7,900	1,159	17.2%	100	1,092	△34
エネルギー・機能材料	2,510	2,850	340	13.6%	50	301	△11
情報電子化学	3,687	4,350	663	18.0%	△160	938	△115
健康・農業関連事業	3,397	4,100	703	20.7%	30	704	△31
医薬品	5,002	5,150	148	3.0%	△90	262	△24
その他	568	550	△18	△3.1%	0	△18	0
合計	21,905	24,900	2,995	13.7%	△70	3,279	△214

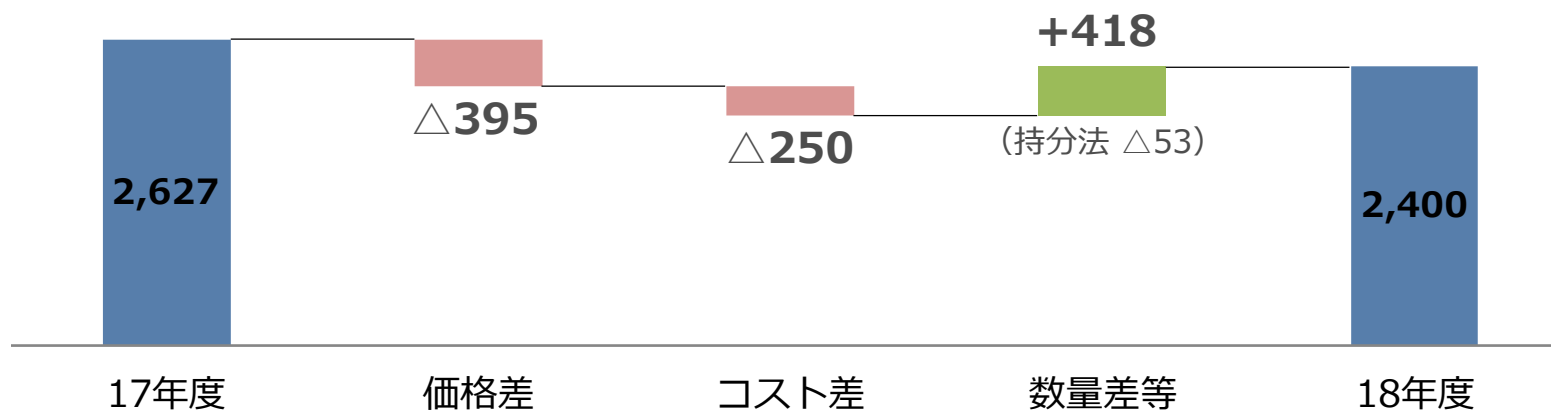
増減分析（全社計）

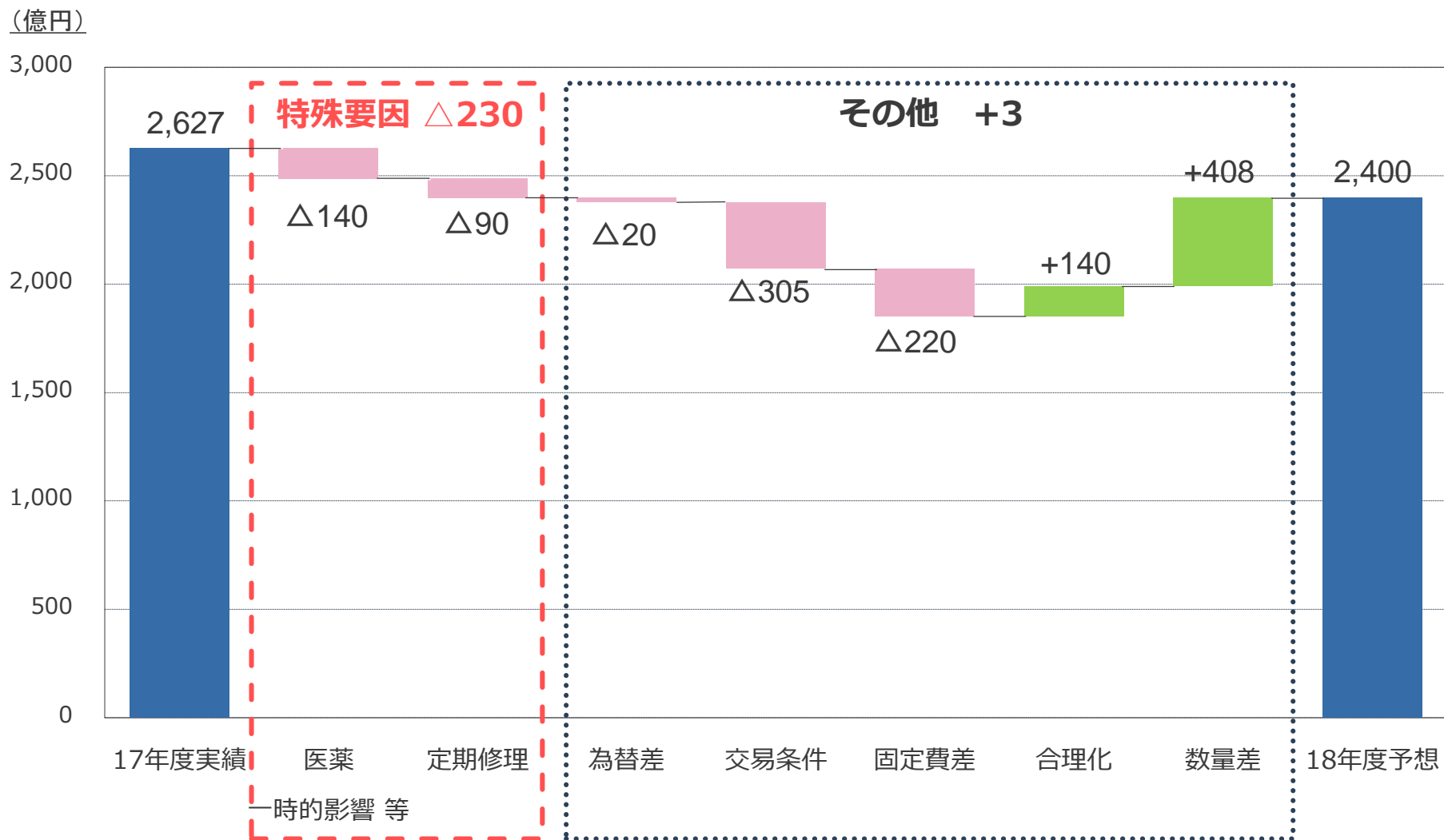


単位:億円

	17年度 実績	18年度 予想	増減	価格差	コスト差	数量差等	合計
石油化学	946	630	△316	△130	△35	△151	△316
エネルギー・機能材料	192	200	8	0	△40	48	8
情報電子化学	123	200	77	△195	50	222	77
健康・農業関連事業	440	590	150	20	△60	190	150
医薬品	948	810	△138	△90	△165	117	△138
その他 全社費用等	△22	△30	△8	0	0	△8	△8
合計	2,627	2,400	△227	△395	△250	418	△227

増減分析 (全社計)





売上収益増減

7,900億円 (前期比+1,159億円)



売価差 +100億円

- 国内樹脂売価上昇

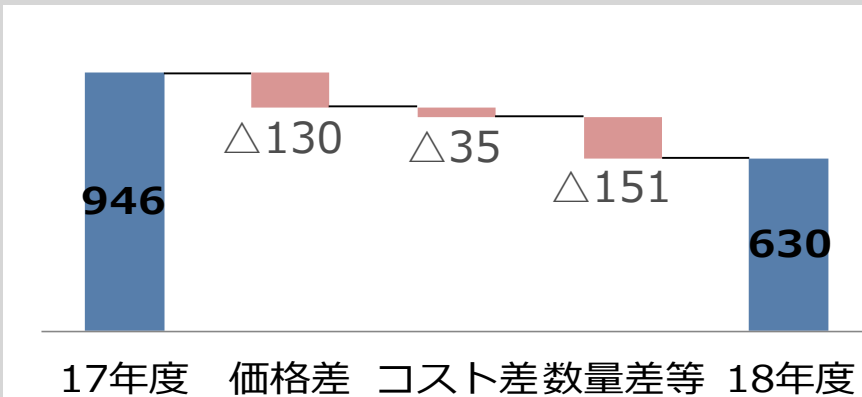
数量差 +1,092億円

- ラービグⅡ期稼働
- 国内樹脂出荷増加

換算差 Δ34億円

コア営業利益増減

630億円 (前期比Δ316億円)



価格差 Δ130億円

- MMA・海外樹脂交易条件悪化

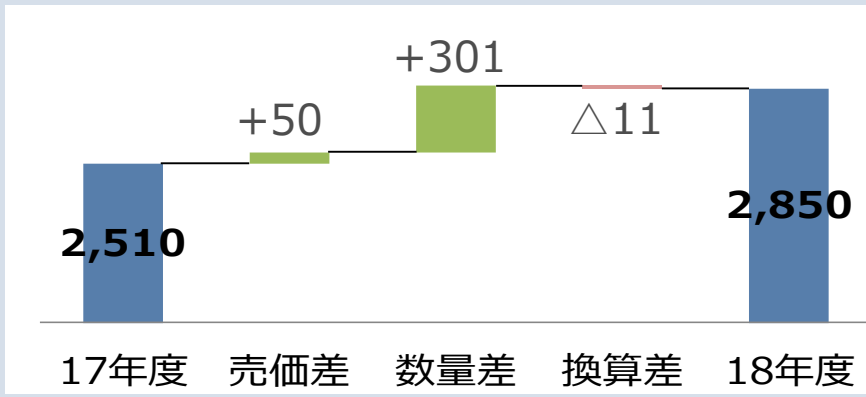
コスト差 Δ35億円

数量差等 Δ151億円

- 持分法利益減少
- 定修影響等

売上収益増減

2,850億円 (前期比+340億円)



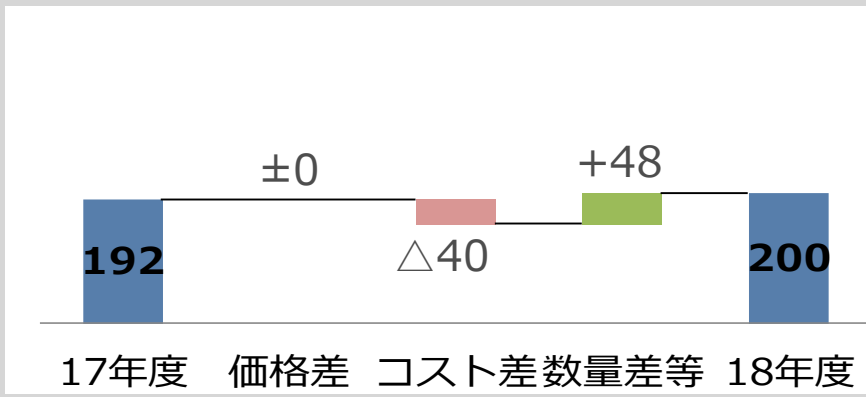
売価差
+50億円

数量差 +301億円
■ 正極材出荷増加
■ リチウム二次電池用セパレータ出荷増加

換算差
△11億円

コア営業利益増減

200億円 (前期比+8億円)

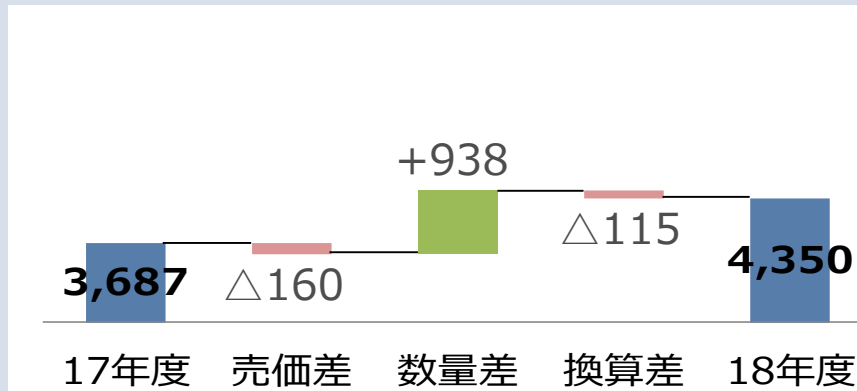


価格差
0億円

コスト差 △40億円
■ エンジニアリングプラス付加増強による固定費増加

数量差等 +48億円
■ 正極材出荷増加
■ リチウム二次電池用セパレータ出荷増加

売上収益増減



4,350億円 (前期比+663億円)

売価差

△160億円

- 偏光フィルム売価下落
- タッチセンサーパネル売価下落

数量差

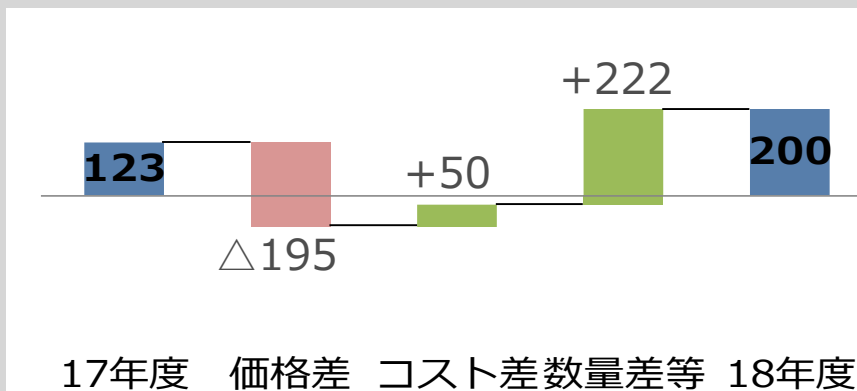
+938億円

- 偏光フィルム出荷増加
- タッチセンサーパネル出荷増加

換算差

△115億円

コア営業利益増減



200億円 (前期比+77億円)

価格差

△195億円

- 偏光フィルム売価下落
- タッチセンサーパネル売価下落

コスト差

+50億円

- 原料合理化、収率改善等

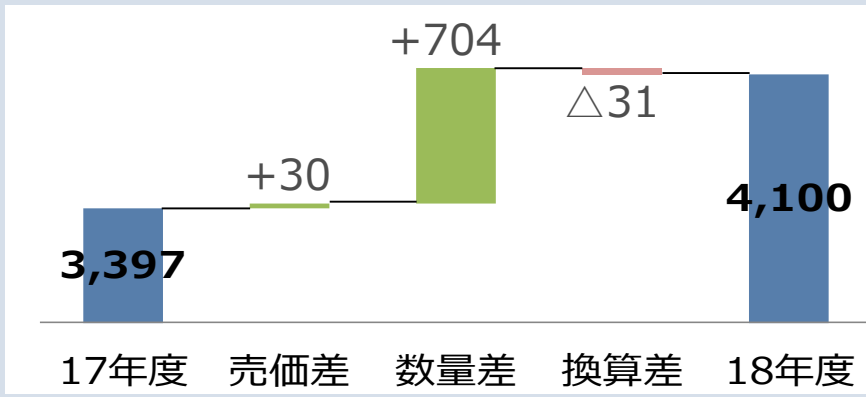
数量差等

+222億円

- 偏光フィルム出荷増加
- タッチセンサーパネル出荷増加

売上収益増減

4,100億円 (前期比+703億円)



売価差 +30億円

- メチオニン市況回復等

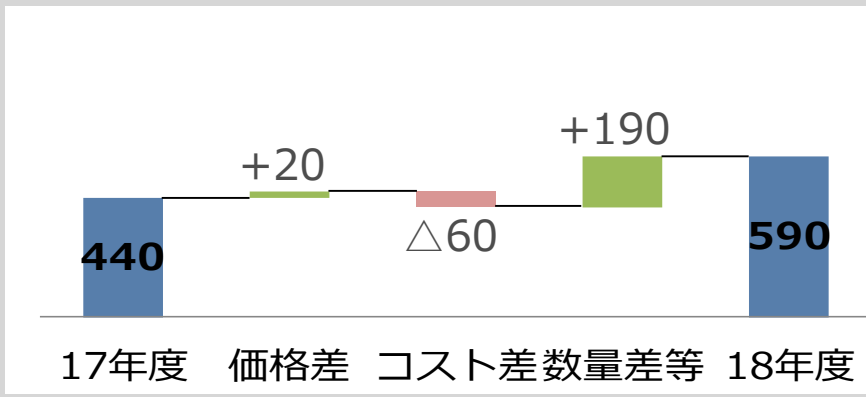
数量差 +704億円

- 海外農薬等出荷増加
- メチオニン増強

換算差 △31億円

コア営業利益増減

590億円 (前期比+150億円)



価格差 +20億円

- メチオニン市況回復等

コスト差 △60億円

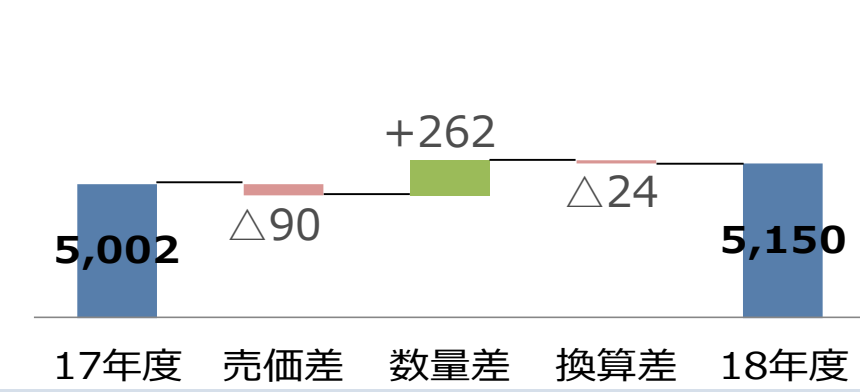
- メチオニン増強による固定費増加

数量差等 +190億円

- 海外農薬等出荷増加
- メチオニン増強

売上収益増減

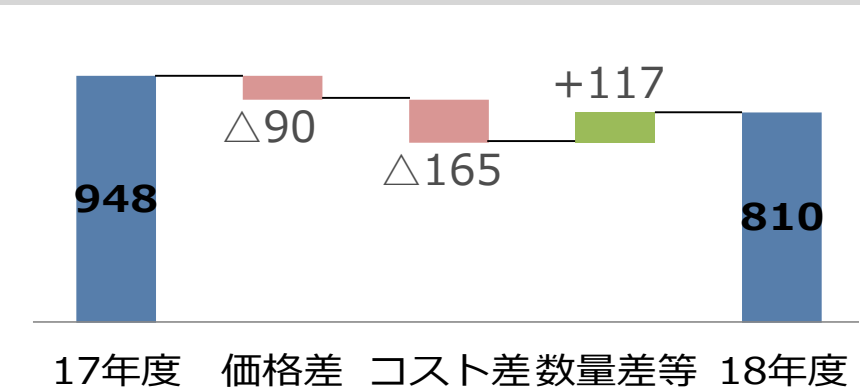
5,150億円 (前期比+148億円)



- 売価差** Δ90億円
 - 薬価改定
- 数量差** +262億円
 - 北米ラツーダ等出荷増加
- 換算差** Δ24億円

コア営業利益増減

810億円 (前期比Δ138億円)



- 価格差** Δ90億円
- コスト差** Δ165億円
 - 新規剤の販売費用増加
- 数量差等** +117億円
 - 北米ラツーダ等出荷増加

単位:億円

	18.3期	19.3期予想	増減
営業キャッシュ・フロー	2,933	2,250	△683
投資キャッシュ・フロー	△1,545	△3,550	△2,005
差引（フリー・キャッシュ・フロー）	1,387	△1,300	△2,687
財務キャッシュ・フロー	△943	1,050	1,993
その他	△58	0	58
現金及び現金同等物の増減	386	△250	△636
期末有利子負債残高	8,422	10,000	1,578

(参考資料)

石油化学	<ul style="list-style-type: none">● ラービグⅡ期計画 建設完了● プロピレンオキサイド触媒新プラント建設決定● シンガポール ナフサタンク増強
エネルギー・ 機能材料	<ul style="list-style-type: none">● リチウムイオン二次電池用セパレータ増強● レゾルシン増強● DPF事業撤退
情報電子化学	<ul style="list-style-type: none">● 半導体材料工場新設・増強決定● 偏光フィルム保護フィルム増強決定● サファイア基板事業撤退
健康・農業 関連事業	<ul style="list-style-type: none">● 豪州除虫菊成分大手サプライヤー買収● 植物生長調整剤事業買収● 核酸医薬事業拡大
医薬品	<ul style="list-style-type: none">● 糖尿病治療剤導入● COPD治療薬承認取得● 再生・細胞医薬製造プラント竣工

セグメント別売上収益1 (四半期推移)

日本基準

IFRS

単位:億円

	16年度				17年度			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
石油化学	1,370	1,287	1,484	1,580	1,535	1,666	1,765	1,775
エネルギー・機能材料	470	475	515	599	596	606	675	632
情報電子化学	860	887	951	886	908	978	981	821
健康・農業関連事業	640	618	661	1,274	675	702	785	1,235
医薬品	1,117	1,026	1,155	1,145	1,246	1,235	1,323	1,198
その他	109	147	127	161	120	137	126	185
合計	4,566	4,440	4,893	5,645	5,079	5,324	5,655	5,846

※17年度における四半期数値につきましては、現時点においてレビュー手続きが完了しておりません。
 16年度における四半期数値につきましては、16年度に行った企業結合に係る暫定的な会計処理の確定に伴う遡及修正を行っており、遡及修正後の数値については監査証明を受けておりません。

IFRS

単位:億円

	17年度				18年度	
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	上期	下期
石油化学	1,535	1,666	1,765	1,775	3,900	4,000
エネルギー・機能材料	596	606	675	632	1,350	1,500
情報電子化学	908	978	981	821	2,100	2,250
健康・農業関連事業	675	702	785	1,235	1,500	2,600
医薬品	1,246	1,235	1,323	1,198	2,500	2,650
その他	120	137	126	185	250	300
合計	5,079	5,324	5,655	5,846	11,600	13,300

※17年度における四半期数値につきましては、現時点においてレビュー手続きが完了しておりません。

セグメント別営業利益/コア営業利益1 (四半期推移) 33

日本基準

IFRS

単位:億円

	16年度				17年度			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
石油化学	18	49	109	91	150	268	289	239
エネルギー・機能材料	7	15	30	21	48	55	56	33
情報電子化学	14	11	65	14	33	57	46	△12
健康・農業関連事業	91	38	37	296	55	29	103	253
医薬品	153	126	182	90	259	322	235	132
その他 全社費用等	△30	△18	△32	△31	△11	4	△9	△5
合計	253	219	390	480	535	735	718	638

※17年度における四半期数値につきましては、現時点においてレビュー手続きが完了しておりません。
 16年度における四半期数値につきましては、16年度に行った企業結合に係る暫定的な会計処理の確定に伴う
 遡及修正を行っており、遡及修正後の数値については監査証明を受けておりません。

セグメント別コア営業利益2 (四半期推移)

IFRS

単位:億円

	17年度				18年度	
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	上期	下期
石油化学	150	268	289	239	290	340
エネルギー・機能材料	48	55	56	33	80	120
情報電子化学	33	57	46	△12	90	110
健康・農業関連事業	55	29	103	253	40	550
医薬品	259	322	235	132	430	380
その他 全社費用等	△11	4	△9	△5	△30	0
合計	535	735	718	638	900	1,500

※17年度における四半期数値につきましては、現時点においてレビュー手続きが完了しておりません。

IFRS

単位:億円

	16年度	17年度	18年度予想
設備投資	1,363	1,588	1,810
減価償却費	1,103	1,071	1,120
研究費	1,580	1,653	1,690
期末人員	32,536	31,837	33,000

IFRS

単位:億円

	16年度	17年度	増減
石油化学	306	174	△132
エネルギー・機能材料	219	225	6
情報電子化学	335	245	△90
健康・農業関連事業	242	563	322
医薬品	149	212	63
その他 全社費用等	111	168	57
合計	1,363	1,588	225

IFRS

単位:億円

	17年度	18年度予想	増減
石油化学	174	360	186
エネルギー・機能材料	225	355	130
情報電子化学	245	345	100
健康・農業関連事業	563	430	△133
医薬品	212	150	△62
その他 全社費用等	168	170	2
合計	1,588	1,810	222

IFRS

単位:億円

	16年度	17年度	増減
石油化学	228	230	1
エネルギー・機能材料	127	139	12
情報電子化学	317	296	△22
健康・農業関連事業	162	162	0
医薬品	155	151	△4
その他 全社費用等	114	94	△20
合計	1,103	1,071	△32

IFRS

単位:億円

	17年度	18年度予想	増減
石油化学	230	220	△10
エネルギー・機能材料	139	155	16
情報電子化学	296	280	△16
健康・農業関連事業	162	190	28
医薬品	151	185	34
その他 全社費用等	94	90	△4
合計	1,071	1,120	49

IFRS

単位:億円

	16年度	17年度	増減
石油化学	62	66	4
エネルギー・機能材料	93	75	△18
情報電子化学	161	173	11
健康・農業関連事業	282	293	11
医薬品	823	893	71
その他 全社費用等	158	153	△5
合計	1,580	1,653	73

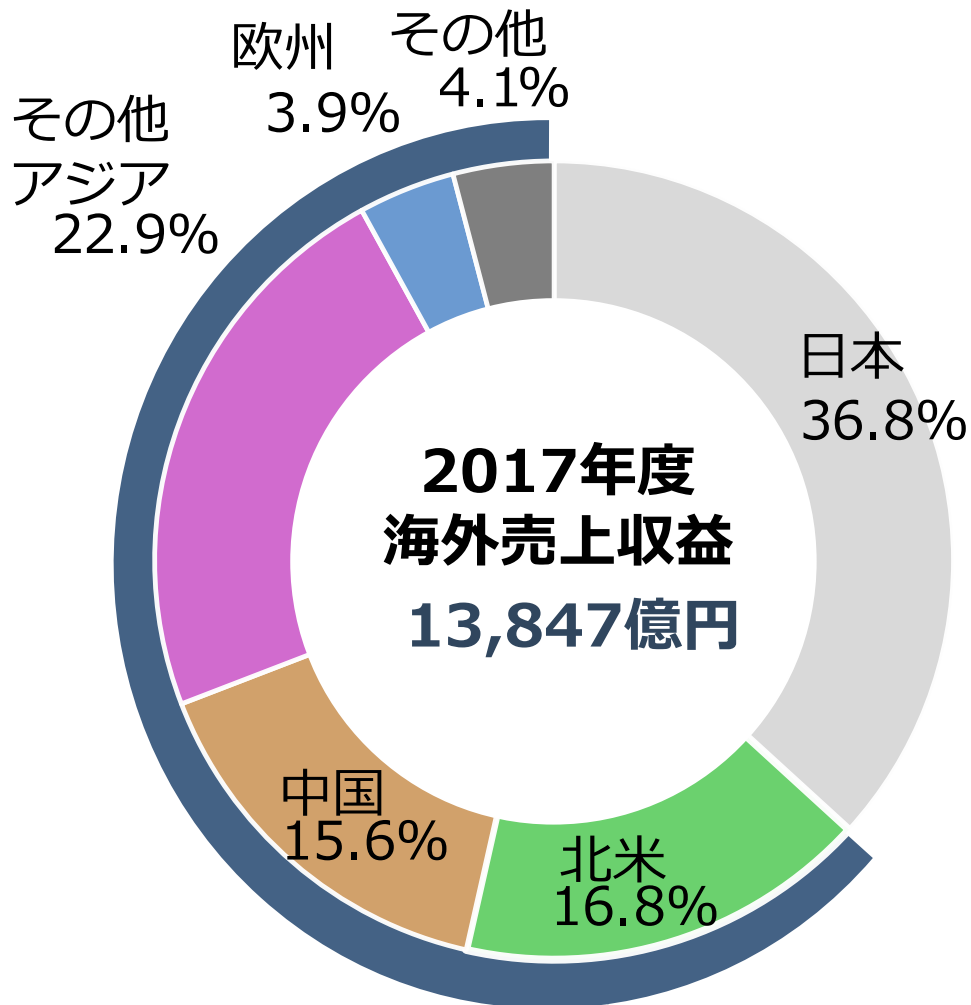
IFRS

単位:億円

	17年度	18年度予想	増減
石油化学	66	70	4
エネルギー・機能材料	75	80	5
情報電子化学	173	175	2
健康・農業関連事業	293	330	37
医薬品	893	875	△18
その他 全社費用等	153	160	7
合計	1,653	1,690	37

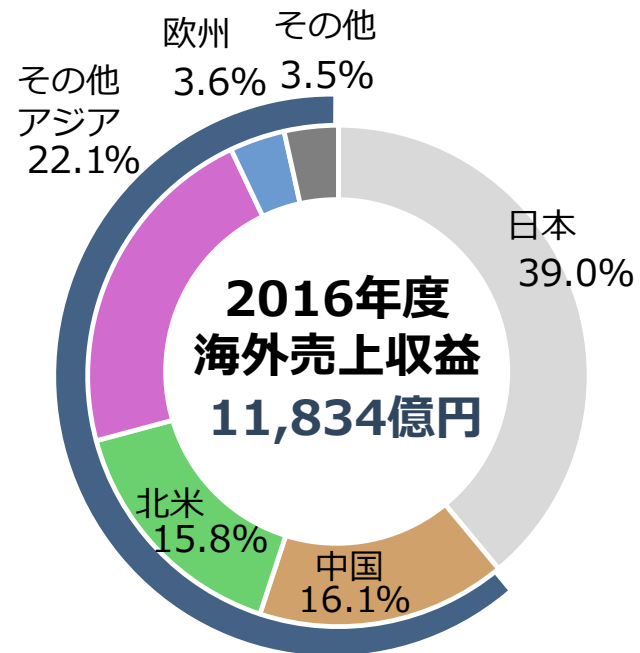
外貨ベース

会社名	売上収益		利益動向
	16年度	17年度	
ザ・ポリオレフィン・カンパニー (シンガポール) (百万USD)	1,092	1,179	→ (良好なマージンを維持)
ペトロケミカル・コーポレーション・オブ・シンガポール (百万USD)	2,360	2,692	→ (良好なマージンを維持)
ラービグ・リファイニング・アンド・ペトロケミカル・カンパニー (百万SAR)	25,146	34,211	↗ (安定稼働による影響、石油化学製品の取引条件改善)
東友ファインケム (億KRW)	21,368	21,608	↘ (販売数量増加の一方、売価下落等により減益)
ベラント U.S.A. (連結ベース) (百万USD)	913	915	↘ (研究開発・登録費用等の増加により減益)



海外売上比率

63.2%

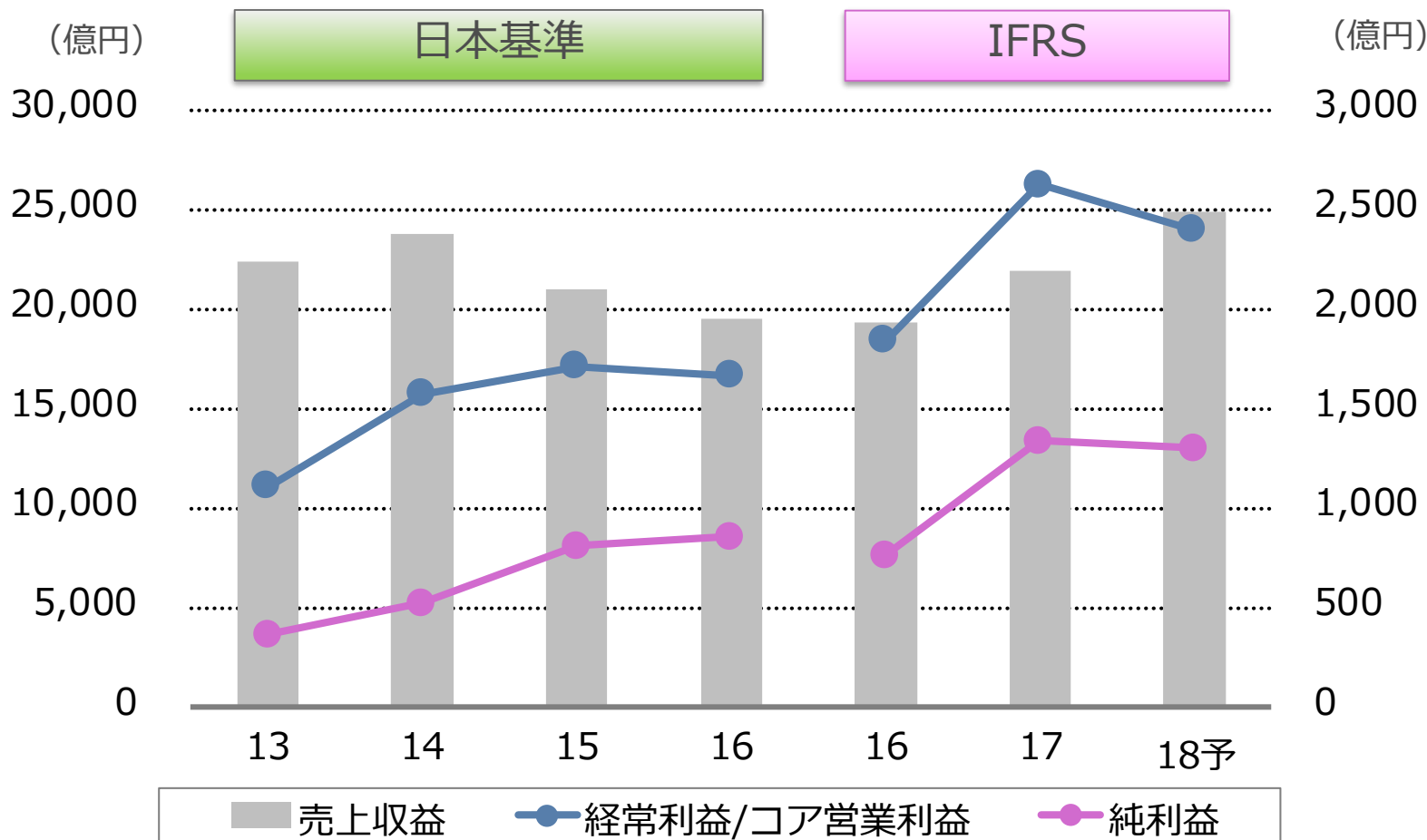


海外売上比率

61.0%

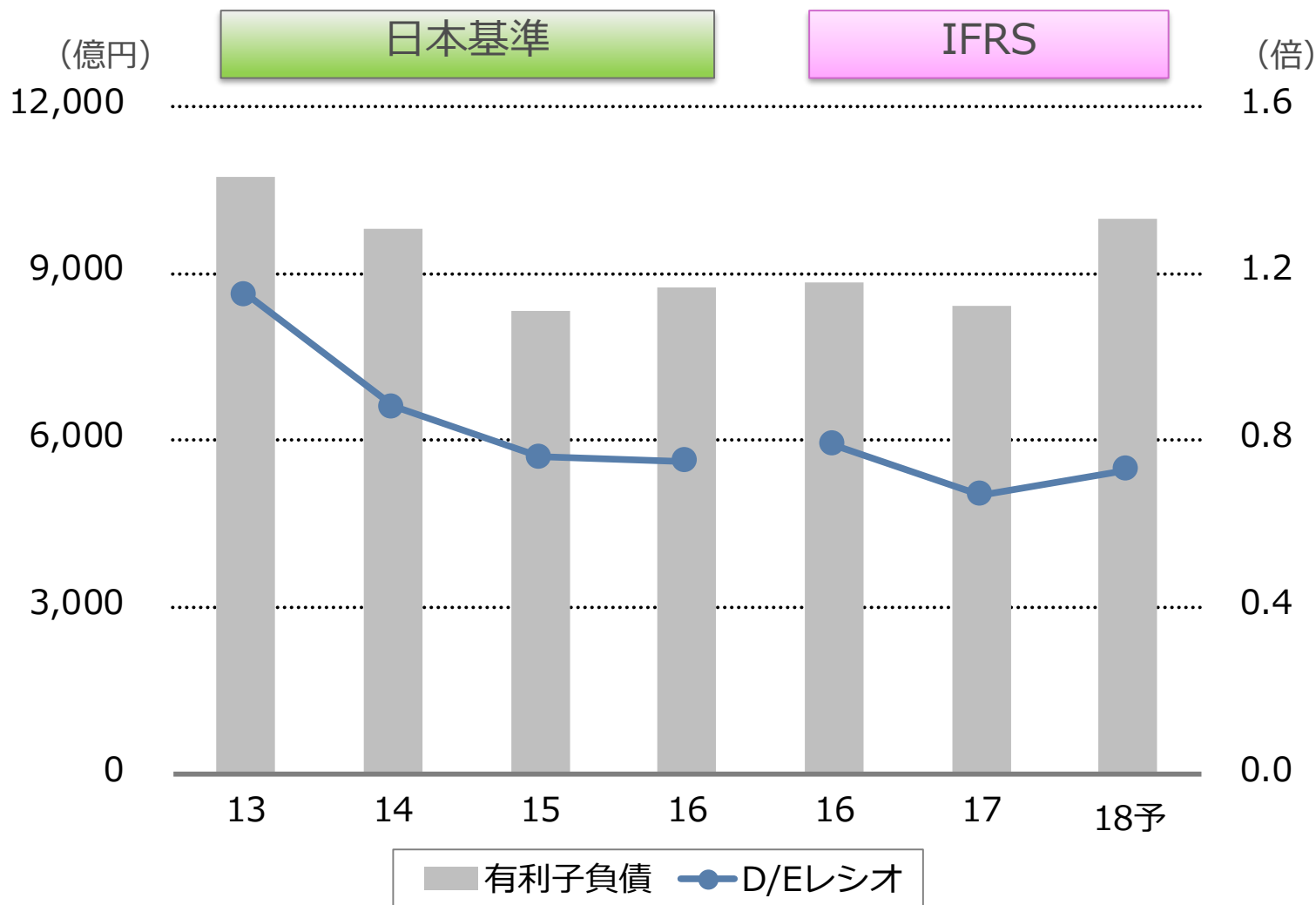
売上収益

損益



有利子負債残高

D/Eレシオ



配当金・配当性向（年度推移）

日本基準

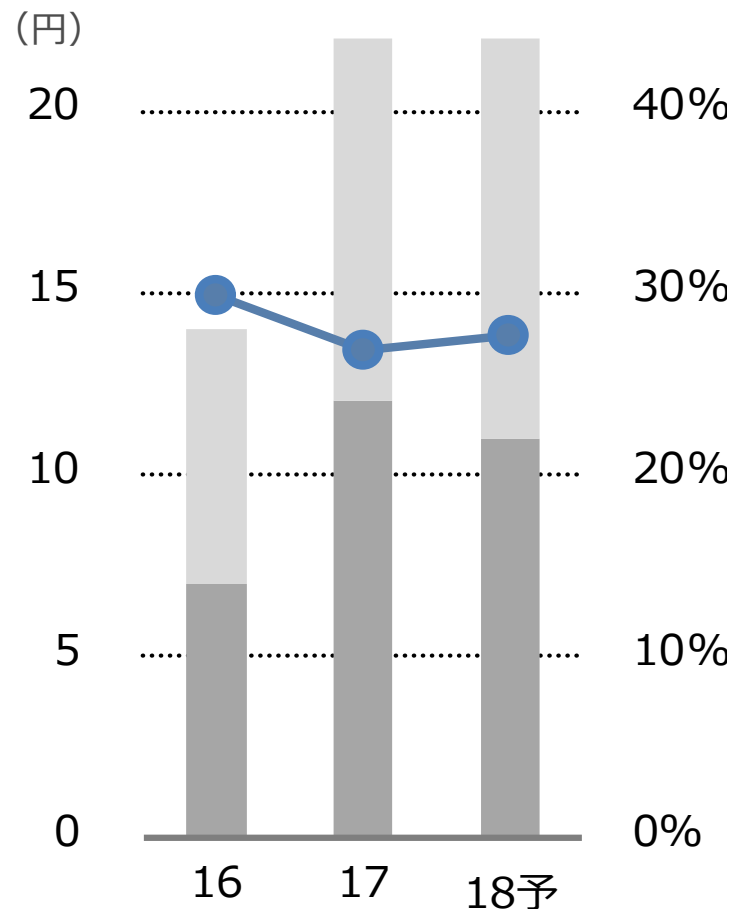
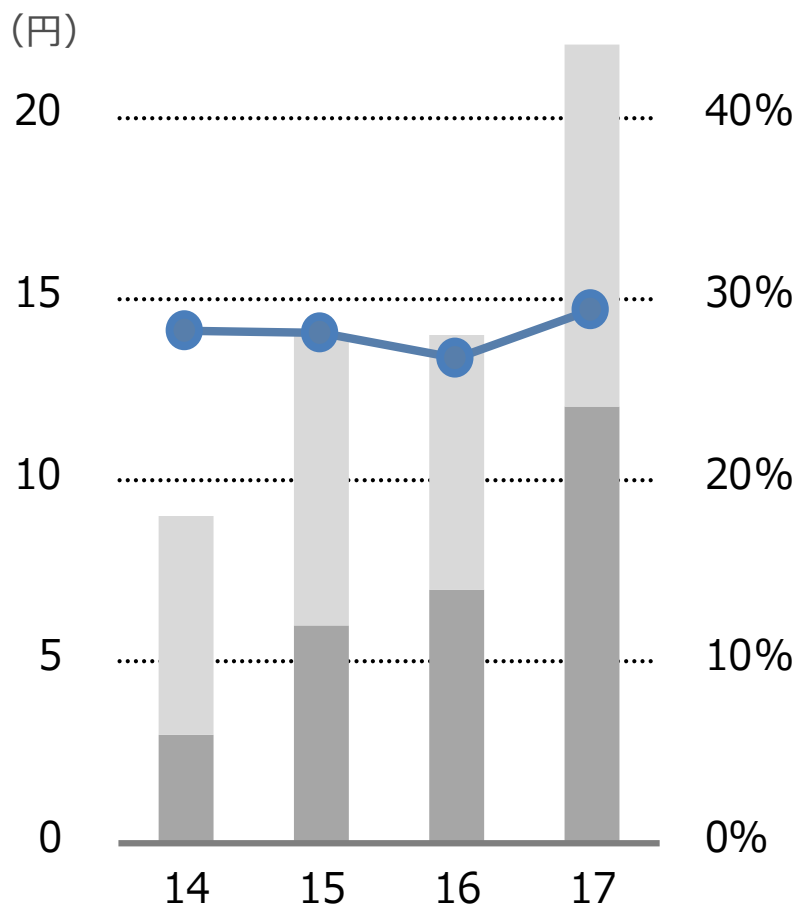
IFRS

一株当たり配当金

配当性向

一株当たり配当金

配当性向



■ 期末配当 ■ 中間配当 ● 配当性向